





### わが町の防災活動!!

#### 焼津市小川第13自主防災会

焼津市小川第13自主防災会は3町内区より構成され、880世帯・1,600人を対象に活動しています。当区は沿岸地であるため、津波避難を重点において、防災活動に取り組んでいます。居住区内14ヶ所の緊急避難場所及び災害時の近距離避難の周知を図りながら、通常の津波避難訓練に加え、夜間避難、要配慮の避難支援などを行っています。

また、被災時の生活対応として、避難所運営訓練時に「避難所内の運営班別の活動内容の紹介」や「想定される避難所内での生活の説明」を行い、被災時の意識や協力体制への指導を繰り返しています。

会長 横山 功



夜間避難訓練の様子



避難所運営訓練の様子(想定される避難所内での生活の説明)



### 静岡県 危機管理部からのお知らせ

#### 静岡県地域防災活動知事褒賞



表彰者の記念撮影(自主防災組織役員の方)

地域の防災活動に関して、功績顕著な方々を表彰しました。

#### 自主防災組織の部

- ① 浜東部地区連合自治会 (沼津市)
- ② 西山町自主防災隊 (浜松市西区)

#### 自主防災組織委員の部

- ① 伊藤 定正 (沼津市/浜島地区連合自治会自主防災会)
- ② 鈴木 茂 (沼津市/第五西地区連合自治会自主防災会)
- ③ 河野 寿芳 (富士宮市/大和区自主防災会)
- ④ 植原 和之 (富士宮市/富士宮市自主防災会運営)
- ⑤ 高橋 邦武 (浜松市中央区/浜松市自主防災推進委員会)

#### 学校の防災活動の部

- ① 富士宮市立富士宮第三中学校 (富士宮市)
- ② 富士市立富士第二小学校 (富士市)
- ③ 伊豆の国市立大仁中学校 (伊豆の国市)
- ④ 静岡市立中島小学校 (静岡市駿河区)
- ⑤ 静岡市立中島中学校 (静岡市駿河区)

### 外国人県民への災害時のサポート 助け合える関係づくり

大規模な災害が発生した際、外国人向けに情報発信等をする「静岡県災害時多言語支援センター」を設置します。

災害時はライフラインや公共交通機関の情報等を多言語や「やさしい日本語」で県ホームページ等に掲載し、情報を提供します。

#### 静岡県災害時多言語支援センターの支援イメージ



災害時多言語支援センター(静岡市駿河区)の様子

問合せ先/静岡県 多文化共生課 (054-221-3310)

### 防災クイズ

当番者の発出は、最速の発注をもって代えさせていただきます。

問題 以下の3つの標識のうち、「津波避難場所」はどれでしょうか。



前問の答えは「おちいやり」でした。

抽選で10名様に応品を送ります。  
大人紙/簡単トイレセット (A4判タイプ化粧箱入り)



#### 応募方法

クイズの答え、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、職業、取り上げて欲しい内容、感想を記入したハガキ、web版入力フォームにて応募ください!

※応募締切 平成31年3月15日(金)  
※ハガキの場合は当日締め有効

主催: 静岡県防災推進協議会  
発行: 平成31年3月1日  
静岡県立静岡市役所  
危機管理部  
TEL: 054-221-3694  
制作: 印刷 星光社印刷株式会社  
※本誌に掲載を許可して頂きます。

「災害に備える知恵」満載の情報紙

# 自主防災新聞

No.102  
2019年3月



## 地震だ、津波だ、すぐ避難!

~少しでも早く、少しでも高く~



津波被災後の岩手県大船町(提供/地産産消庁) チャレンジ! 防災48



津波避難訓練にて命山に登っている様子(静岡県伊豆市・大野命山)

### 2日前には逃げたのに・・・ (宮古市 50代 男性)

震災の2日前の3月9日に三陸沖で地震が発生し、津波注意報が出されました。沿岸に住む80歳を超える私の叔母は、その注意報を聞いて逃げています。逃げたけれども、そのとき津波は50センチしか来なかったのです。私が一番ショックなのは、9日に逃げていたのに、11日には逃げなかったという事実。「この間とは違うから」と言っても、頑として言うことを聞かず、説得していたお嫁さんともども亡くなってしまったのです。

震災のあの日、地元のラジオ局は、地震発生後に気象庁が発表した「津波の第一波観測、大船波で20センチ」を放送しています。その低い観測値を聞いたから逃げなかったという話もありますが、私はそういうことではないと思います。海の近くで大きな揺れを感じたら、何度でも逃げてほしかったと思っています。



内閣府(防災担当)「一日前プロジェクト」を参照作成

2011年の東日本大震災を教訓として、想定される南海トラフ地震による津波に備えましょう。まずは、ご自宅のある地域の津波リスクを知ることが大事です。なお、3月6日から3月15日は津波対策推進週間です。各地で実施される津波避難訓練に参加し、いざという時に適切に避難行動がとれるように備えましょう!

### 津波対策推進週間

平成31年3月6日水  
~3月15日金

- 地域の津波リスクの確認
- 緊急避難場所及び避難路の確認

### 津波避難訓練

平成31年3月10日(日)  
〔統一実施日〕

- ※3月10日に実施できない市町では別の日に実施されます。
- 避難場所への避難及び避難時間の計測
- 家族内の安否確認



# 津波に備え、今できることを確認! 家族で話し合ひましょう。

津波浸水区域内に住んでいない方も、出かけた先で津波被害にあう可能性があります。津波が来たときは「少しでも早く、少しでも高く」を念頭においておきましょう。



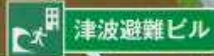
## 津波避難ビル

津波が発生したときに避難する安全なビル  
写真/津波避難タワー(静岡市清水区三保)

# 地震発生!!



駿河湾を震源とする地震によるブロック塀の倒壊



津波避難ビル

自宅



津波避難場所



## 津波避難場所

津波が発生したときに避難する安全な場所(高台)  
写真/湊命山(浜井市湊)



## 地域の津波リスク(どうすればいいんだろう...)

災害発生後、どうすればいいのかわからず避難行動をとるためにも、地域でどのような被害が想定されているのかを把握しよう!

各市町が発行しているハザードマップ  
静岡県GIS(静岡県地理情報システム)  
国土地理院web地図 } 等で確認しよう!



静岡県 ハザードマップ 検索



静岡県 GIS 検索

## 命を守るための避難場所(どこに逃げればいいのか。)

避難場所と避難所の違いを理解し、災害発生時、命を守るためにどこへ避難をするのかを確認しましょう!

各市町が発行しているハザードマップ } を確認しよう!  
各市町のホームページ  
各市町防災部局、自主防災会に聞いてみよう!

### 避難場所と避難所の違い



災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所(地震、津波、土砂災害等の災害種別ごとに市町が指定)  
津波避難ビル、津波避難タワー(湊命山(津波避難マウンド)、学校のグラウンド、駐車場等



避難をしてきた人々が一定期間滞在(生活)する施設  
学校、体育館、公民館等の公共施設等

## 避難場所までの避難経路(通れない! どうしよう。)

避難場所までの避難経路を実際に歩いて確認しましょう!ブロック塀の倒壊や木の倒木等により、道がふさがってしまう可能性があります。また、避難場所までの距離や避難に要する時間も確認しておきましょう。

避難経路を実際に歩いて確認しよう!

### Check!

- ブロック塀
- 古い建物
- 大きな看板 等



## わが家の津波避難掲示板

※自主防災新聞が設置されている地域の方は、コピーをとるなどしてからお使いください。

- ①地域の津波リスク、避難場所を確認
- ②以下の記入欄に記入
- ③自宅の目立つところに掲示

## 避難場所 津波・その他(地震・洪水等)

※津波浸水区域外にお住まいの方は地震等の際に避難する場所を記入しましょう。(対象の災害に○をつけましょう)



避難にかかる時間

分

## 浸水深



m

## 海拔



m

